ー令和８年度ー

豊橋市アグリテック導入支援補助金
製品カタログ

豊橋市

令和８年10月発行　※最新版は必ずホームページでご確認ください。

TOYOHASHI AGRI 未来の農をつくる MEETUP

目　次

●アグリテック導入支援補助金について 1

●豊橋アグリミートアップパートナー農業者について 2

●アグリテック導入支援補助金対象製品・サービスについて

・過酷な環境を「生き抜く力」を与え、安定生産と高収益化、減農薬を実現する資材「LACTy」（株式会社いと） 3

・イチゴ新品種(T3L,T22KLN, T27KLN)全量固定買取・輸出向けの契約栽培（株式会社CULTA） 4

・果樹・野菜農家用 電動AIロボット「Adam」、「Mini Adam」（輝翠株式会社） 5

・灌水、側窓開閉リモート自動制御サービス 「GO SWITCH」（GREEN OFFSHORE株式会社） 6

・水田除草ロボット「ミズニゴール」（株式会社ハタケホットケ） 7

・汚卵・破卵AI選別システム「コロンブスのたまご」（株式会社HALO） 8

・農業をより楽しく便利にするスマート農業製品「水田ファーモ」、「ハウスファーモ」、「露地ファーモ」、「ウェザーファーモ」（株式会社farmo） 9

・畝間対応小型草刈ロボット「ウネカル」、畝間対応農薬散布ロボット「ウネマキ」（株式会社FieldWorks） 10

・防除DXアプリ「TENRYO」（株式会社ミライ菜園） 11

・ハンディ鮮度測定器「irodori」（Milk.株式会社） 12

・栽培×経営×補助金を簡単検索！音声と写真で日々の記録も自動化のオーダーメイドAI（株式会社Local Dive） 13

・光合成活性促進等により生育向上を実現する資材「WAKUFUL」（株式会社WAKU） 14

●過去製品カタログ掲載企業一覧 15

※過去製品カタログ掲載企業一覧に掲載する企業の製品・サービスは補助対象外です。

TOYOHASHI AGRI MEETUP 未来の農をつくる

アグリテック導入支援補助金について

《制度概要》

アグリテックコンテストでファイナリストが提案した製品・サービスを導入する際の経費に対して、補助金を交付する制度です。対象となる製品は本カタログに掲載しているものになります。※新たな製品は随時追加していきます。

《補助対象者》

以下の要件をすべて満たす方

（１） 豊橋アグリミートアップパートナー農業者であること（次頁参照）

（２） 過去３年度以内に市が実施したアグリテックコンテストにおいて、ファイナリストが提案したサービス等の導入経費を負担していること

（３） 市内に住所を有する個人又は団体であること

（４） 市税の滞納がないこと

《補助対象経費、補助率、補助上限額》

区分	補助対象経費（税抜額）		補助率	補助上限額
①	機械購入費 施設整備費 システム導入費	農業用機械、農業用ソフトウェア、農業用の器具及び農業用設備又は農業用施設を構成する装置等の減価償却を要するもの	２分の１以内 （千円未満切捨）	500,000円
②	資材購入費	農薬、肥料、土壌改良剤、バイオスティミュラント等の減価償却を要しないもの		200,000円
③	使用料 賃借料 サービス利用料	補助事業に係る使用料、賃借料、サービス利用料		200,000円

事業概要・事前申請（※）はこちらから⇒

※契約・購入前に必ず事前申請が必要です

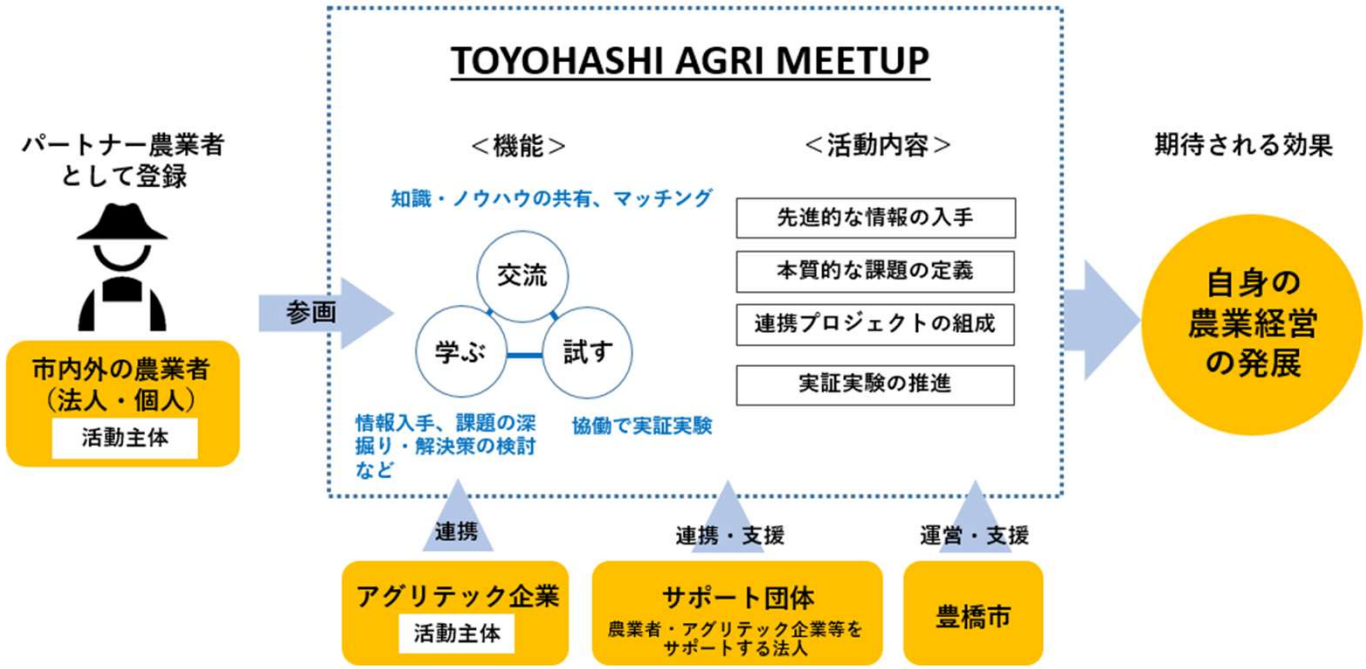
TOYOHASHI AGRI MEETUP 未来の農をつくる

豊橋アグリミートアップパートナー農業者について

《制度概要》

豊橋アグリミートアップに意欲的に参加する農業者をパートナー農業者として登録する制度です。

《パートナー農業者の参画イメージ》



《パートナー農業者のメリット》

メリット01： アグリテック企業の相談やアグリミートアップに関する情報をいち早く入手できる！

メリット02： 市内のパートナー農業者はアグリテック導入支援補助金を活用できる！

メリット03： サポート団体やアグリテック企業との連携を図ることができ、自身の農業経営の発展に繋げることができる！

パートナー農業者の登録はこちら⇒

令和７年度アグリテックコンテストファイナリスト

TOYOHASHI AGRI MEETUP 未来の農をつくる

株式会社いと

過酷な環境を「生き抜く力」を与え、安定生産と高収益化、減農薬を実現する資材「LACTy」

▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
Tel：045-394-6456（受付窓口）Mail：info1107@ito7.jp

1．こんな生産者におすすめ

「収量の改善を図りたい」「差別化を図りたい」「食味を向上させたい」「他の方よりワンテンポ早く収穫したい」「成り疲れを抑えたい」「コスト削減を図りたい」といった方におすすめ。栽培品目を選ばず、育苗から収穫直前まで利用でき、施設園芸から露地栽培まで導入可能。全国各地での実績があるので、安心してご利用頂けます。

2．製品説明

気候変動の必需品として全国で拡大している有機活性乳酸LACTy（図①）は、全国で愛される資材です。灌水、葉面散布で使用することができ、ナノクレイズ(図②）と掛け合わせると、収穫終盤までLACTyと空気を届け、栄養素を「吸える形」に変えて運んでくれます。ハンドミスト（図③）・L-ミスト（図④）・Stickミスト（図⑤）は、LACTyを空間に浮遊させることができるため、安心した栽培環境づくりを支援することが出来ます。

図①

図②

図③

図⑤

図④

3．製品購入価格

オープン価格　※お近くの販売店をご紹介させて頂きます。まずは、お問い合わせください。

4．製品販売先

info1107@ito7.jp
または、右二次元コードよりお問い合わせください。

5．補助対象経費の区分（P.1参照）：①（導入費）、②（資材購入費）

6．導入実績

イチゴ/トマト/きゅうり/ナス/米・麦・蕎麦/みかん・レモン・マンゴー/大葉/ほうれん草/長ネギ/じゃがいも/さつまいも/コーヒー/花き など北海道から沖縄まで全国で導入実績あり。

7．企業概要

「植物代謝」の研究、有機活性乳酸LACTy®などの製品開発企業です。

令和６年度アグリテックコンテストファイナリスト

TOYOHASHI AGRI 未来の農をつくる MEETUP

株式会社CULTA

イチゴ新品種(T3L, T22KLN, T27KLN) 全量固定買取・輸出向けの契約栽培

▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
Tel：050-5896-7818 Mail：production-jp@culta.jp

１．こんな生産者におすすめ！

「新品種の導入・販売単価の安定化・海外輸出・酷暑対策」いずれかのキーワードに関心をお持ちのイチゴ生産者様

２．製品説明

「日本発で、世界で通用する農作物ブランドを、産地と共に創る」という想いで、CULTAは独自品種を生産者様に契約栽培いただき、輸出販売しています。AIや植物工場を活用した「高速育種」技術(*)で、生産・消費双方のニーズを汲み取り3.5年で3品種を開発。契約栽培先には、品質向上の技術支援をいたします。自社品種は独自ブランドで商品化し、東南アジアへと販路拡大中。現地嗜好に合った食味・高い物流耐性と棚保ちで高評価を得ています。契約栽培の希望者様には、初年度は小規模な試験栽培をご案内しています。
(*)特許出願中・ゲノム編集は非利用

CULTA

https://culta.jp/

３．製品購入価格(予定)

親苗 418円/株～(送料込,税込)・子苗 210円/株～(送料別,税込)
※26年10月~27年5月収穫期以降の苗代は検討中のため、変更の可能性があります
※試験栽培のその他要件・収穫果実の買取要件は別途お問い合わせください

４．製品販売先　※以下のフォームよりお問い合わせください

問合せフォーム　：https://culta.jp/contact-partner
品種パンフレット：右のQRコードからアクセス

５．補助対象経費の区分（P.1参照）：　②（購入）

６．導入実績

全国100軒以上の生産者様で導入実績あり（愛知県では11軒）。

７．企業概要

『「未来の適地適作」で生産者と消費者を幸せにする』をミッションに、高速育種技術でイチゴなどの品種を開発し、独自ブランドでの契約栽培を展開しています。

令和４年度アグリテックコンテストファイナリスト
令和５年度アグリテックコンテスト入賞

TOYOHASHI AGRI MEETUP 未来の農をつくる

輝翠株式会社

果樹・野菜農家用 電動AIロボット「Adam」「Mini Adam」

▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
HP：https://kisui.ai/contact/jp

1．こんな生産者におすすめ

Adam　　：果樹・野菜（露地）農家
Mini Adam：果樹・野菜（露地、施設）農家

2．製品説明

「Adam」は電動の運搬ロボットです。10時間充電で10時間稼働します。基本機能として、以下2つの運搬モードがあります。

①人物追従モード：カメラが最も近い人物を検知して、等間隔で追従して作業サポート。冬・春から秋にかけて剪定枝回収や肥料・除草剤散布、収穫作業にご活用いただけます。
②自動運転モード：カメラで圃場の地図を作成した上で、指定した区間を自動で走行するモードです。運搬車要らずを実現。

【サイズ】
Adam　　：長さ180cm×幅128cm×高さ101cm、最大積載量 300kg、本体重量320kg
Mini Adam ：長さ126cm×幅82cm×高さ80cm、最大積載量 100kg、本体重量115kg

輝翠

https://kisui.ai/

3．製品購入価格　※担当者までお問い合わせください

オープン価格

4．製品販売先　※以下のフォームよりお問い合わせください

https://kisui.ai/contact/jp

5．補助対象経費の区分（P.1参照）：　①（購入）、③（レンタル）

6．導入実績

マルシメ株式会社（愛知県豊橋市）：2025年8月より有償リース方式でサービス提供。青森県 りんご農家、千葉県 和梨農家、国内（北海道や東北・関東・東海地方）および海外（スペインやシンガポール、オーストラリア）の代理店・研究機関ほかで導入実績あり。

7．企業概要

「Empowering Farmers for a Brighter Tomorrow」を掲げ、技術を通じて、農業や地方の人たちと輝く未来の創造に取り組むスタートアップ企業です。

TOYOHASHI AGRI MEETUP 未来の農をつくる

令和５年度アグリテックコンテストファイナリスト

GREEN OFFSHORE株式会社

灌水、側窓開閉リモート自動制御サービス「GO SWITCH」

▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
Mail：info@greenoffshore.jp

１．こんな生産者におすすめ

点在する複数農地管理に労力を要している、ハウス栽培で効率的な温度管理をしたい生産者

２．製品説明

スマートフォンで灌水やビニールハウスの側窓開閉を遠隔から自動制御。側窓の開閉は2%刻みで細かく調整でき、自分好みの開度で管理可能。別売りのあぐりログ連携で、温度に応じた自動開閉や日射比例灌水も実現。日の出・日の入り前後の時間指定が可能なスケジュール機能も搭載。点在する農地も、時間や場所に縛られず効率的に管理可能。シンプル設計で導入も簡単。作業負担を軽減し、スマートな農園管理を実現します。

GREEN OFFSHORE

https://www.greenoffshore.jp/about

３．製品購入価格　※全て消費税抜き

・GO SWITCH窓開閉対応モデル　　初期費用　16万円　窓2か所開閉対応、4点接点出力有
・GO SWITCH窓開閉カスタムモデル※ 初期費用　20万円　窓4か所開閉対応、接点出力無
・月額利用料7,000円
※ハードウェア（GO SWITCH）が窓開閉用モーターに対応していることとソフトウェア（HouseKeeper）が窓開閉用の入力インターフェース（開度入力、温度制御）を備えていることが通常版と異なります。

４．製品販売先　※以下ECサイトより（５月現在直販対応）

https://www.greenoffshore.jp/contact

５．補助対象経費の区分（P.1参照）：　①（購入）、③（レンタル）

６．導入実績

豊橋市では認定農業者となっている「だるまトマト農園」様で導入実績あり。

７．企業概要

「あらゆる農業用施設機器をDX化すること」、「農業をよりクリエイティブに革新すること」を目指す農業向けクラウドサービス提供会社。

令和７年度アグリテックコンテストファイナリスト

株式会社ハタケホットケ

TOYOHASHI AGRI MEETUP 未来の農をつくる

水田除草ロボット「ミズニゴール」

▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
Tel：090-6512-1393　Mail：hhtk2023@gmail.com

1．こんな生産者におすすめ

水田除草作業の重労働にお困りの方（実証済作物：米）

2．製品説明

ミズニゴールは、準天頂衛星「みちびき」を活用した自動運転型の水田除草ロボットです。
水田内を自動走行し、除草ブラシで田面を引っかきながら攪拌することで、雑草を物理的に除草しながら、発芽・生育を抑制します。人が田んぼに入る必要がなくなり、水稲の有機栽培や減農薬栽培における最大の課題である除草の負担を大幅に軽減します。1台あたり約9～15haの管理が可能（モデルにより異なります）。リモコン操作型と自動運転型の2タイプがあり、圃場条件や経営規模に応じて選択できます。

HATAKEHOTTOKE　https://hhtk.jp/

3．製品購入価格

＜購入＞
・ラジコンモデル：48万円（税抜き）～
・自動運転モデル：90万円（税抜き）～

＜レンタル＞
・ラジコンモデル：18万円（税抜き）～
・自動運転モデル：27万円（税抜き）～

4．製品販売先　※以下のHP内のフォームよりお問い合わせください

https://hhtk.jp/

5．補助対象経費の区分（P.1参照）：　①（購入）、③（レンタル）

6．導入実績

有機栽培、自然栽培、特別栽培の圃場等で導入実績あり。

7．企業概要

農作業を自動化することで生産者の負担を軽減し、国内資材で循環できる持続可能な農業の実現を目指す長野県発ベンチャー企業。

令和７年度アグリテックコンテスト入賞

株式会社HALO

TOYOHASHI AGRI MEETUP 未来の農をつくる

汚卵・破卵AI選別システム「コロンブスのたまご」

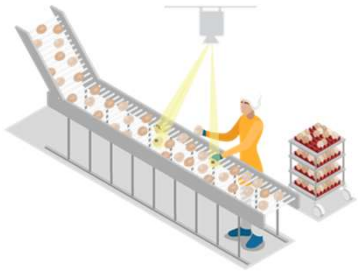
▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
Tel：052-990-2786　Mail：info@halo-jp.com

1．こんな生産者におすすめ

選別ラインの人手不足や選別精度のばらつき、熟練者の負担や育成にお困りの方
（実証済作物：鶏卵、うずら卵、加工用卵 他）

2．製品説明

既存の生産ラインを変えず、AIで「選別の自動化」を実現。「コロンブスのたまご」は、既存のコンベアに後付けするだけで、卵の汚れや割れを瞬時に判別するAI外観選別システムです。独自のプロジェクションマッピング技術により、NG品を卵の上に直接「光」で表示。高額なロボット導入やライン改修は不要で、今の設備をそのままスマートライン化できます。 作業者の目視負担を劇的に軽減し、誰でも熟練者同等の高精度な選別が可能に。豊橋から世界の食卓へ、安全と安心を届ける次世代の養鶏DXソリューションです。



halo-jp.com/

3．製品購入価格

AI選別ユニット一式：お問い合わせください。
※設置環境やカスタマイズ内容により変動いたします。

4．製品販売先　※以下のフォームよりお問い合わせください

専用サイト　　：https://columbus-no-tamago.site/
問合せフォーム：https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfa_XOjc-c4tFJHD2qgnm1USacq5AvhEpaFD9SKB2kBQC_lBg/viewform

5．補助対象経費の区分（P.1参照）：　①（購入）、③（レンタル）

6．導入実績

鶏卵の選別工程での導入実績あり。障害者の方も就労していただいています。

7．企業概要

「卵から、世界をアップデートする」を掲げ、豊橋を拠点に養鶏DXを推進。産学福連携によるAI開発を通じ、持続可能な畜産業と地域雇用創出の両立を目指しています。

令和５年度アグリテックコンテストファイナリスト

TOYOHASHI AGRI MEETUP 未来の農をつくる

株式会社farmo

農業をより楽しく便利にするスマート農業製品「水田ファーモ」「ハウスファーモ」「露地ファーモ」「ウェザーファーモ」

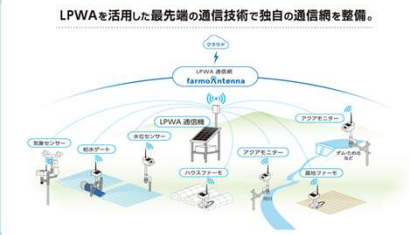
▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
Tel：028-649-1740　Mail：support@farmo.info

1．こんな生産者におすすめ

管理圃場が複数ある方、田んぼの水管理の負担が増えている方、遠く離れた圃場の管理している方、複数名で栽培管理をされている方、兼業農家の方など。（実証済作物：水稲、イチゴ、トマト、大豆、茶畑等）

2．製品説明

○水位センサー：水田の水位を測定。水温付き水位センサーもあり、水温も追加で測定可能。
○給水ゲート・給水バルブ：水位センサーと連動し、自動で水田の水位調整することが可能。
○ハウスファーモ：ハウス内の環境を確認できるモニタリングシステム。1台で最大9つのデータを取得。
○露地ファーモ：圃場の環境を確認できるモニタリングシステム。1台で最大5つのデータを取得。
○気象センサー：設置地点の気象環境を確認できるモニタリングシステム。1台で7つのデータを取得。



farmo

https://farmo.info/

3．製品購入価格

・水位センサー　：27,500円（税込）
・水位センサー(水温付)：33,000円（税込）
・給水ゲート　：88,000円（税込）
・ソケットホース　：3,300円（税込）※要給水ゲート
・給水バルブ　：99,000円（税込）
・気象センサー　：165,000円（税込）
・ハウスファーモ　：56,100円～231,000円（税込）
・露地ファーモ　：71,500円～165,000円（税込）

※ハウスファーモ・露地ファーモはタイプによって仕様が異なる為、詳細はホームページ参照。
※ファーモ製品のご利用には、通信機が必要となります。通信機、通信エリアの詳細はホームページ参照。

4．製品販売先　※以下のフォームよりお問い合わせください

https://farmo.info/inquiry/

5．補助対象経費の区分（P.1参照）　①（購入）

6．導入実績

水稲の圃場、育苗から葉物野菜、高設・立体栽培、花き、果樹のハウス栽培、大豆、たまねぎ、ぶどう等の露地栽培などで導入実績あり。また、パソコンやスマートフォンから複数人でのデータ共有が可能。地域で1台導入し、地域サービスとしてデータを提供することも可能。（山形県農林水産部など）

7．企業概要

農業分野のIoTソリューションを提供する企業として、スマート農業向け製品・アプリの開発、販売。LPWA通信による独自の通信インフラを全国に整備。灌漑や防災分野の製品開発にも取り組んでいます。

令和５年度アグリテックコンテスト入賞

TOYOHASHI AGRI MEETUP 未来の農をつくる

株式会社FieldWorks

畝間対応小型草刈ロボット「ウネカル」
畝間対応農薬散布ロボット「ウネマキ」

▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
Tel：090-5559-2079（代表）Mail：info@fieldwork-s.com

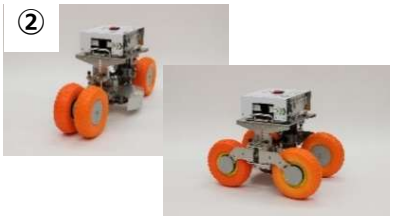
１．こんな生産者におすすめ

ウネカル：畝間の草刈りでお困りの方（実証済作物：キャベツ、長ねぎ、里芋他）
ウネマキ：露地野菜の畝間除草やハウス内の防除でお困りの方（実証済作物：なす、きゅうり、トマト、さつまいも、葉ねぎ、大豆、枝豆他）

２．製品説明

ウネカルは畝間の草刈りロボットです（図①）。変形機構で狭い畝間から圃場周りまで対応しています（図②、22cm以上の畝間に対応）。現在は肩用除草モデルを開発中です。
ウネマキは畝間を走行することができる農薬散布ロボットです。除草仕様（図③）と防除仕様（図④）があります。除草仕様は1頭口、2頭口が選択でき、防除仕様は5頭口ノズルが2本付属します。いずれもラジコンで操作し、バッテリー2本で除草仕様は1時間半から2時間、防除仕様は40分から1時間稼働します。

①

②


③

④

FieldWorks https://www.fieldwork-s.com/

３．製品購入価格　※価格・販売状況は予告なく変更する場合があります

ウネカル　　：987,800円（税込）～
ウネマキ除草：800,000円（税込）（アタッチメント等により若干変動あり、都度見積もり）
ウネマキ防除：980,000円（税込）（アタッチメント等により若干変動あり、都度見積もり）
※現時点で販売・レンタルを行っているものはウネマキシリーズとなり、ウネカルに関しては販売・レンタルを休止しています。。

４．製品販売先　※以下のフォームよりお問い合わせください

https://www.fieldwork-s.com/contact

５．補助対象経費の区分（P.1参照）：　①（購入）、③（レンタル）

６．導入実績

ウネカル：長ネギ、キャベツ等の圃場での導入実績あり。
ウネマキ：サツマイモの圃場での導入実績あり。

７．企業概要

ロボコンで培った技術を基に、小型農業ロボットで持続可能な農業を実現する新潟発のスタートアップ。

令和４年度アグリテックコンテストファイナリスト
令和５年度アグリテックコンテストファイナリスト

株式会社ミライ菜園

TOYOHASHI AGRI 未来の農をつくる MEETUP

防除DXアプリ「TENRYO」

▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
以下ホームページよりお問い合わせください。

1．こんな生産者におすすめ

「異常気象で病害虫の発生が読みづらくなった」「被害を出す前に予防的に防除したい」と考えるすべての生産者

2．製品説明

豊橋市内の生産者が15%単収増を達成したAIアプリです。急な気温変化や長雨など、近年増えている異常気象に合わせて病害虫リスクを正確に予測。週に数回アプリを確認するだけで防除の「最適タイミング」を把握でき、収量UPを実現します。キャベツ、ブロッコリー、タマネギ、トマトなど様々な農作物に対応しています。JA豊橋では本格導入済みで、全営農指導員が利用しています。

ミライ菜園
MIRAI SCIEN

https://www.mirai-scien.com/

3．製品購入価格

利用料 月990円（条件達成により無料）

4．製品販売先

各アプリストアから「TENRYO」で検索

5．補助対象経費の区分（P.1参照）：　③

6．導入実績

JA豊橋、JA全農ぐんま、JA京都やましろなど 他多数で導入実績あり。

7．企業概要

「農業の経営リスクを最小化する」をミッションに掲げ、病害虫のAI予測で防除のDXに取り組むスタートアップ。

令和７年度アグリテックコンテストファイナリスト

Milk.株式会社

TOYOHASHI AGRI MEETUP 未来の農をつくる

ハンディ鮮度測定器「irodori」

▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
Tel：03-5050-4920　Mail：info@milk-med.com

１．こんな生産者におすすめ

日々の生育状況管理やノウハウの継承がうまくいかずにお困りの方（実証済作物：お茶、さつまいも、りんご　他）

２．製品説明

「irodori」は、葉の光合成量やカロテノイドやポリフェノールといった食品のファイトケミカルの測定を可能にしたハンディタイプの光センサーです。葉や作物に当てて、ボタンを押すだけで1.7秒で計測が可能です。この技術の基礎となっているのはハイパースペクトルカメラという月面探査や国防関係にも使用されている技術で、弊社はこの技術のリーディングカンパニーです。

Milk.inc　https://invisibleworld.co.jp/

３．製品購入価格

イロドリ端末：98,000円（税抜）
イロドリデータの可視化、解析アプリ「ANSWER Lite」β版：無料（2027年春頃まで）

４．製品販売先　※以下のフォームよりお問い合わせください

https://www.makuake.com/project/irodori-invisibleworld/

５．補助対象経費の区分（P.1参照）：　①

６．導入実績

茶畑やさつまいも等の圃場で導入実績あり。

７．企業概要

テレビやメディアでも度々紹介された「ハイパースペクトル技術」を社会実装するディープテックスタートアップ。

令和７年度アグリテックコンテスト入賞

TOYOHASHI AGRI 未来の農をつくる MEETUP

株式会社Local Dive

栽培×経営×補助金を簡単検索！音声と写真で日々の記録も自動化のオーダーメイドAI

▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
Tel：070-3348-4403　Mail：yoshimasa24mura@gmail.com

1．こんな生産者におすすめ

作業中に紙やアプリのポチポチ記録やPCを開いて転記がつらい／記録が続かない方、経営の無駄を可視化して、利益率を上げたい方、センサー・環境制御・機械など既に入れているものを最大限収益に繋げたい方

2．製品説明

紙・Excel・写真・動画・マニュアルを“現場図書館”として学習し、栽培の疑問・病害虫対応・作業手順を24時間Q&Aで支援します。農薬/肥料/在庫/日報は「音声」や「写真」で入力→台帳化し、補助金の申請書まで自動作成。販売・コスト・補助金も横断し、費用対効果まで含めて“農場の右腕”をオーダーメイドで構築します。

LocAI Dive

https://localdive-homepage.web.app/

3．製品購入価格

運用：ベース料金＋1,000円/人～（税抜き）
※機能範囲（データ量/連携数/カスタマイズ度）により要相談
※初期構築（デモ1ヶ月、フル開発2ヶ月程度）

4．製品販売先　※以下のフォームよりお問い合わせください

https://localdive-homepage.web.app

5．補助対象経費の区分（P.1参照）：　①（システム導入費）、③

6．導入実績

豊橋市：トマト、いちご、キャベツ、花農家様での試験導入／JA部会での実証実績あり。

7．企業概要

現場で作り上げた、属人知をAI化する東大発AIスタートアップ。

TOYOHASHI AGRI MEETUP 未来の農をつくる

令和６年度アグリテックコンテスト入賞

株式会社WAKU

光合成活性促進等により生育向上を実現する資材「WAKUFUL」

▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
Mail：shunpei.tomii@wakuwakudriven.com（担当：片寄・冨居）

１．こんな生産者におすすめ

高温対策・品質・収量向上・減肥に取り組む生産者様

２．製品説明

本製品は、植物の猛暑ストレス耐性や光合成を改善するグルタチオンを配合している液剤・粒剤です。野菜・水稲・果樹・花卉など、多様な作物・環境で、健全な生育をサポートします。

根本施用・灌水・苗処理など、栽培ステージや用途に応じた柔軟な施用が可能で、収量改善や、肥料の吸収効率改善、ストレス環境下での健全性維持が期待できます。

図①

図②

図③

WAKU
Making the world a WAKU WAKU place with biotechnology.

https://wakuwakudriven.com/

３．製品購入価格　※全て税抜き、送料別

希望小売価格
図①：WAKUFUL液剤　500mL （30a分）　5,990円
図②：WAKUFUL液剤　5L （300a分）　54,990円
図③：WAKUFUL粒剤　3kg （育苗期セルトレイ施用で60a分）　12,600円

４．製品購入先　※以下問合せフォームよりお問合せ下さい

https://wakuwakudriven.com/shop

５．補助対象経費の区分（P.1参照）：　②

６．導入実績

猛暑の影響でネギの太りやキャベツのロスに悩む生産者様等で導入実績あり。定植時の苗の活着・根張りに課題を持つ方はぜひお試しください！

７．企業概要

新しい高機能なバイオスティミュラントの開発に取り組む等、農業分野の先端技術を活かし、世界の社会課題を解決する会社です。

過去掲載企業一覧

※以下掲載企業は補助金対象外です

●クオンクロップ株式会社
脱炭素だけじゃない、食品エコ指標「Myエコものさし」
会社概要：https://cuoncrop.com/

●テラスマイル株式会社
栽培や経営の見える化を実現する経営管理クラウドサービス「RightARM」
会社概要：https://terracemile.jp/contact

●株式会社TOWING
脱炭素・有機農地転換を両立する高機能バイオ炭「宙炭」
会社概要：https://towing.co.jp/

令和４年度アグリテックコンテスト入賞

TOYOHASHI AGRI 未来の農をつくる MEETUP

クオンクロップ株式会社

脱炭素だけじゃない、食品エコ指標「Myエコものさし」

▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
Mail：myecomonosashi_contact@cuoncrop.com（担当：黒木）

１．こんな生産者におすすめ！

堆肥や減農薬の工夫、残渣活用、省エネ・再生エネルギー活用などを実施中（または実施検討中）の生産者様

２．製品説明

近年、環境に配慮された商品への注目が高まり、小売・流通などでは「なんとなくエコ」ではない説明力のある商品が求められています。Myエコものさしは生産だけでなく輸送・販売・廃棄も含めた商品の環境価値を効率的に数値化でき、生産時の工夫や地産地消などの取組の説明力を高めます。数値化結果は販路開拓、売場への説明力・販売力の強化にご活用いただくことができ、当社と連携した販路をご紹介するケースもございます。

https://cuoncrop.com/

３．製品購入価格※以下サイトよりお問い合わせください

https://cuoncrop.com/download/

４．製品販売先※以下サイトよりお問い合わせください

https://cuoncrop.com/download/

５．補助対象経費の区分（P.1参照）：補助対象期間は終了しています

６．導入実績

株式会社リーフ（胡蝶蘭）、株式会社H.Eファーム（南瓜）など全国各地で広く導入実績あり。

７．企業概要

食と農分野の商品単位での環境負荷の計測・見える化システムを開発・運営する企業

令和４年度アグリテックコンテスト入賞

TOYOHASHI AGRI 未来の農をつくる MEETUP

テラスマイル株式会社

栽培や経営の見える化を実現する経営管理クラウドサービス「RightARM」

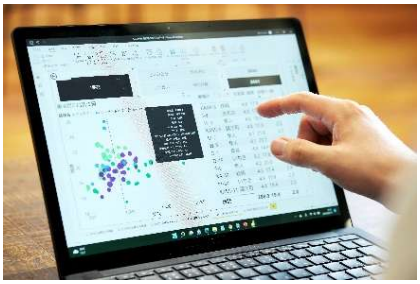
▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
HP：https://terracemile.jp/contact/

1．こんな生産者におすすめ！

安定的・効率的な農業経営を目指している生産者、または新しい技術を導入して未来の形を模索したい生産者

2．製品説明

RightARMは、全国の農業経営者に選ばれている、農家のための次世代型データ活用ツールです。気象・センサー・作業・出荷データ等、農業に係るあらゆるデータを収集、統合し、栽培や経営の見える化を実現します。さらに、収集したデータをもとにして、2-3か月先までの収穫・出荷傾向の予測が可能です。取引先との調整や販売交渉、信頼構築にご活用頂けます。



てらすま

https://terracemile.jp

3．製品購入価格※初期導入費は使用する機能や品目数で変わるため要相談

年間利用料：36万円～（税抜）

4．製品販売先※以下弊社連絡先へお問い合わせください。

当社Webサイト問合せ窓口：https://terracemile.jp/contact/

5．補助対象経費の区分（P.1参照）：補助対象期間は終了しています

6．導入実績

30都道府県・30品目以上の導入実績があり、地域や作物を問わず全国で活用中。農水省スマ農関連事業の約2年間プロジェクトを10件以上実施して実証・導入実績あり。

7．企業概要

デジタルと現場をデータ活用から融合させる「農業情報基盤」を提供する会社。
取組紹介記事を複数掲載：https://prtimes.jp/story/detail/ArYOdDSZYKB

令和４年度アグリテックコンテスト入賞

TOYOHASHI AGRI 未来の農をつくる MEETUP

株式会社TOWING

脱炭素・有機農地転換を両立する高機能バイオ炭「宙炭」

▼製品の取扱や用途等に関する問合せ先▼
HP:https://towing.co.jp/

1．こんな生産者におすすめ！

土づくりを早め、有機を上手く利用する栽培を目指す方（作物はラディッシュ、ナス、エンドウ、周年葉物、ネギ等）

2．製品説明

宙炭は有機を使いこなす篤農家の土壌をわずか1か月で再現させる資材です。TOWINGの独自技術でデザインした土壌微生物群をバイオ炭に定着させることで、有機物の利用効率が高い土づくりを速やかに実現するとともに、土壌へのCO2の貯留が可能です。「みどりの食料システム戦略技術カタログ」にも掲載されている持続可能な農業生産に貢献できる資材です。

土と、緑で、未来を彩る。
TOWING

https://towing.co.jp/

3．製品購入価格

最寄りの代理店へお問い合わせください。

4．製品販売先

トヨタネ株式会社、イノチオアグリ株式会社

5．補助対象経費の区分（P.1参照）：補助対象期間は終了しています

6．導入実績

これまでに全国で約600件の実証を進めてきました。豊橋市では、ラディッシュ、ナス、スナップエンドウで導入実績あり。

7．企業概要

環境に配慮した人工土壌「高機能バイオ炭」を活用した次世代の作物栽培システムを開発・販売する名古屋大学発スタートアップ。

TOYOHASHI AGRI MEETUP 未来の農をつくる

令和８年度版　豊橋市アグリテック導入支援補助金　製品カタログ

令和８年10月　発行
編　集　　豊橋市 産業部 地域イノベーション推進室
発　行　　豊橋市
〒440－8501　　豊橋市今橋町１番地
TEL：（０５３２）５１－２４４０
FAX：（０５３２）５５－９０９０
E－mail：chiiki-innova@city.toyohashi.lg.jp

アグリテック導入支援補助金について

お問合せ先　豊橋市 産業部 農業支援課
TEL：（０５３２）５１－２４７４
E－mail：nogyoshien@city.toyohashi.lg.jp

豊橋アグリミートアップ専用ホームページ
https://toyohashi-agri-meetup.jp